

離床センサーのパイオニア  
テクノスジャパンがお届けします



vol.133  
2021

今月のテーマ 患者の行動に合わせた、離床センサーの選定 2021

テクノスジャパンの離床センサーはラインアップが豊富で、患者の様々な動きに対応しています。下の一覧表で患者の動きに合った離床センサーを選定し、現場での転倒・転落対策にお役立てください。

離床（早期）	離床	長座位	端座位	立位	歩行（離室）	歩行（離棟）
<b>ピローコール</b> 頭を上げる  手術後に絶対安静が必要な方	<b>ベッドコール</b> 上体を起こす  ベッドからの離床が転落に結びつく危険が高い、動きが素早い	<b>タッチコール</b> ベッド柵を握る  柵を握って起き上がる柵を乗り越えて転落する恐れがある	<b>サイドコール</b> ベッドの端に寄る  体動が激しく、ベッドセンサーでの検知が難しいコールマットより早い検知が必要	<b>コールマット</b> 立ち上がり  一人でベッドから離れると転倒する徘徊の恐れがある	<b>ドアコール</b> ドアを開ける  離棟、離院の恐れがある	<b>徘徊ナビ</b> 出入り口に近づく  離棟、離院の恐れがある
	<b>超音波・赤外線コール</b> 起き上がり（ヘッドボード）  ベッドからの離床が転落に結びつく危険が高い、動きが素早い	<b>柵コール</b> ベッド柵を引き抜く  柵を抜いてしまう	<b>介助バーコール</b> 介助バーを握る  歩行に介助が必要な人	<b>スマット</b> 立ち上がり  一人でベッドから離れると転倒する患者とスタッフを識別したい	<b>コールマット</b> マットを踏む  離棟、離院の恐れがある	
				<b>超音波・赤外線コール</b> 立ち上がり（フットボード）  一人でベッドから離れると転倒するマットを避けてしまう	<b>超音波・赤外線コール</b> ドアを開ける（出入口）  離棟、離院の恐れがある	
<b>車いす</b>	<b>トイレ</b>			<b>精神科病棟向 3S センサー</b> 	<b>精神科病棟向 ハイパーマット</b> 	
<b>座コール</b> 車いすからの立ち上がり  車いすからの立ち上がりが転落に結びつく危険が高い	<b>トイレコール</b> トイレの立ち上がり  トイレ行動に転倒・転落の危険がある方					